

3. 実験動物一級技術者資格認定試験の受験資格

動物応用科学科では、日本実験動物協会が認定する「実験動物一級技術者資格認定試験」の受験資格を在学中に得るために修得すべき科目を指定し、さらに「夏期特別実習」を実施しています。

本学科に在籍する学生は、下記の表1及び表2の科目を履修して単位を修得し、さらに夏期特別実習（表3）を修得すれば、4年次に在籍中に上記の受験資格が与えられます。

講義（表1）

内 容	本学科の講義科目名 (2019年度～入学者)	本学科の講義科目名 (平成27～30年度入学者)
実験動物学概論，動物実験と社会	実験動物学	<u>実験動物学</u>
実験動物の解剖と生理	動物機能解剖学 動物生理学	動物機能解剖学 I，II 動物生理学 I，II
遺伝と育種	遺伝生物学 実験動物学 動物遺伝学	遺伝生物学 <u>動物遺伝・育種学</u> <u>実験動物学</u>
繁殖	動物繁殖学	動物繁殖学
栄養と飼料	実験動物学 動物栄養学	<u>実験動物学</u> 動物栄養学
飼育と衛生	実験動物学 動物衛生学	<u>実験動物学</u> 動物衛生学
施設と環境	実験動物学	<u>実験動物学</u>
病気と感染	実験動物学 微生物学 免疫学	<u>実験動物学</u> 微生物学 <u>動物分子免疫学</u>
特殊実験法と検査法	動物薬理学 実験動物学 動物生理学	<u>動物薬理学</u> <u>実験動物学</u> 動物生理学 I，II
遺伝子操作と凍結保存	動物生命工学 動物繁殖学 <u>動物分子生殖科学</u>	動物発生工学 動物繁殖学
命名規約およびモニタリング	実験動物学	<u>実験動物学</u>
各種の実験動物	実験動物学	<u>実験動物学</u>

注：下線のある科目は本学科の選択科目です。

実習（表2）

内 容	本学科の講義科目名 (2019年度～入学者)	本学科の講義科目名 (平成23～30年度入学者)	本学科の講義科目名 (平成22年度入学者)
動物実験の基本	<u>実験動物学実習</u>	<u>実験動物学実習</u>	<u>実験動物学実習</u>
各種動物の実験手技 (マウス, ラット, <u>ハムスター類</u> , <u>スナネズミ</u> , <u>モルモット</u> , <u>ウサギ</u> 下線部は夏期特別実習で対応)	<u>実験動物学実習</u> 夏期特別実習（表3参照）	<u>実験動物学実習</u> 夏期特別実習（表3参照）	<u>実験動物学実習</u> 夏期特別実習（表3参照）
特殊実験法と検査法	<u>実験動物学実習</u> 動物解剖・生理学実習 動物生化学実習	<u>実験動物学実習</u> 動物機能解剖学実習 動物生理学実習	<u>実験動物学実習</u> 動物機能解剖学実習 動物生理学実習
遺伝子操作と凍結保存	<u>動物繁殖学実習</u> 動物生化学実習 <u>遺伝生命科学実習</u>	<u>動物遺伝育種学実習</u> <u>動物繁殖学実習</u> <u>動物工学実習</u>	<u>動物遺伝育種学実習</u> <u>動物繁殖学実習</u> <u>動物工学実習</u>
命名規約およびモニタリング	<u>実験動物学実習</u>	<u>実験動物学実習</u>	<u>実験動物学実習</u>
実験動物の適正な飼育・取り扱い および動物実験施設の運営管理	<u>実験動物学実習</u>	<u>実験動物学実習</u>	<u>実験動物学実習</u>

注：下線部のある科目は本学科の選択科目です。

夏期特別実習（表3）

対象年次	内 容
4年次 (夏期)	マウス, ラット, ハムスター類, モルモット, ウサギの取り扱い保定, 性別判定, 個体識別, 病気と異常, 体重測定, 投与, 採血, 採尿・採糞法, 繁殖, 麻酔, 血球観察, 組織標本観察, 動物実験計画書の作成, 動物実験関連法規, 人道的エンドポイント, など

履修方法等

履修方法：表1及び表2に定める受験資格取得に必要な科目を修得し、表3に定める夏期特別実習を修得してください。

履修の申し込みと定員：履修の申し込みは教務課3・4番窓口で行なってください。

夏期特別実習の定員は10名程度とします。

受講料：夏期特別実習の受講料は5,000円とし、申込み時に教務課3・4番窓口で支払ってください。

試験申込：試験の申し込みに当たっては、申込書を教務課で配付するので、教務課3・4番窓口まで来てください。